

幸 橋

＜平戸小学校だより14号＞

～思いやりのある子供～
～自ら考え工夫する子供～
～たくましい体と実践力のある子供～

令和4年11月22日
平戸市立平戸小学校
文責 校長 山村昭文



小教研授業研究会

平戸市小学校教育研究会の授業研究会が本校で2回続けて行われました。11日(金)には2年2組で図書部会が、15日(水)には5年2組で国語部会がありました。市内の各学校の先生方のおいでいただき、それぞれの教科等の学習の在り方について、提案授業を通して効果的な指導について協議し、研究を深めました。これからの授業にも生かされていくことでしょう。

また、図書部会においては、平戸図書館の方にも授業に参加してブックトークをしていただきました。子供たちの興味・関心をより高めるための手立てとして有効でした。平戸図書館には、今回に限らず度々職員を派遣していただいています。御協力に感謝いたします。



PTA平戸ふるさとカルタ大会

12日(土)にPTA主催の「平戸ふるさとカルタ大会」が3年ぶりに開催されました。コロナ禍で2年続けて中止となり、30年近く続くカルタ大会を何とか残したいというPTAの役員の皆様の熱意により、コロナ禍での実施に向けて様々なやり方を協議しながら、やっと実施することができました。お世話をいただいたPTA役員の皆様に改めて感謝申し上げます。総勢100名ほどの参加でしたが、感染対策も十分に図られ、子供、保護者、教職員の楽しい笑い声が響くカルタ大会となりました。これからもこのカルタ大会が引き継がれていくことを願っています。



3年生消防署見学

14日(月)に3年生が平戸消防署に社会科見学に行ってきました。コロナ禍で制限される部分もあったようですが、それでも救急や消防に関するお話を直接消防士さんから聞いたり、消防車や施設などを見たりすることは貴重な体験です。ありがとうございました。



メディアコントロール

2学期のメディアコントロールチャレンジを15日(火)～21日(月)にかけて実施しました。1学期に実施した際にもメディアの適切な利用について、御家庭でルールを作って使わせるようお願いしましたがいかがでしょうか。各調査によると子供たちのメディアの使用時間はなかなか減らないようです。メディアの適切な利用は今の生活では必要なものとなっていますが、長時間使用することでの健康被害やマナーを守らないことでのトラブルなど、便利さの裏にある危険性を忘れてはいけません。子供たちにはメディアをコントロールする力がまだ十分に身に付いていません。学校や家庭で教えたり、守らせたりしていく必要があります。子供たちのメディアの適切な利用について、学校と家庭が連携して取り組んでまいりましょう。よろしくをお願いします。

インターネット整備補助金

平戸市教育委員会教育総務課から、以下のようなお案内がありましたので、お知らせします。

『申請はお済みですか? 「インターネット整備補助金」令和4年4月以降に、家庭においてインターネット環境を整備した世帯は、その整備費の1/3(上限15,000円)の補助を市から受けることができます。補助を受けるには、申請が必要です。申請手続きについて、わからないことがあれば、教育委員会教育総務課(Tel.22-9213)へお問い合わせください。』